

## 編集後記

我が国は四方を海に囲まれ、また海岸部から狭い平野部を経て急激に山岳地帯となる国土のため、河川・港湾・海洋等の水辺・水域における工事は、これまで日本経済の発展とともに急成長を遂げてきた。特に港湾においては過酷な自然条件下での海上・海中工事であり、昼夜を通して海象・気象と戦いながら、新しい機械や技術を開発し、現場に導入し工事は進められた。最近ではこれまでに作り上げてきた構造物についてメンテナンスやリニューアルといったことが重要視され、環境対策を考慮した施工機械が求められてきているようである。

港湾における大型プロジェクトと聞いて何が思い浮かぶであろうか。やはり空港建設ではないだろうか。関西国際空港、神戸空港、中部国際空港、新北九州空港と新しい空港が生まれる中、羽田空港で4本目となるD滑走路の建設が進んでいる。昨年は狭い工事海域の中で大型作業船が何隻も昼夜で稼働し、海底の基礎となる地盤改良工事が完了している。今では鋼製ジャケットも設置さ

れ、基礎マウンドの護岸も姿を現し、少しずつではあるが、滑走路の形が見え始めたようである。水と切っても切れない縁のある、日本の建設工事は、今後海洋汚染や水質汚濁といった環境問題だけでなく水災害ともやさしく付き合いながら共存できる方向を見つけ出すことも必要ではなかろうか。

今月号の特集は「河川、港湾、湖沼、海洋における建設施工」をテーマとして新技術や新工法について紹介し、関連する環境に配慮した工事やその後の維持管理の最新情報についても取り上げました。巻頭言は「災害サイクルを踏まえた減災としなやかな対応」と題して東北大学大学院工学研究科の今村教授にご執筆をお願いし、特集記事の構成としては、最近のニュースでよく聞く自然災害や地球温暖化といったことも含め、運河、ダム、河川、干潟、海岸、海洋、海中作業といった各分野についてまとめました。

年度初めのお忙しい時期にお願いしたにも関わらず、執筆者の方々には気持ちよく原稿を引き受けていただき感謝しております。紙面を借りて改めて厚くお礼を申し上げます。

(久留島・泉)

## 機関誌編集委員会

### 編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

### 編集委員長

岡崎 治義 (社)日本建設機械化協会

### 編集委員

廣松 新	国土交通省
浜口 信彦	国土交通省
米田 隆一	農林水産省
小沼 健一	(独)鉄道・運輸機構
早川 正昭	株高速道路総合技術研究所
石戸谷 淳	首都高速道路株
高津 知司	本州四国連絡高速道路株
平子 啓二	(独)水資源機構
松本 敏雄	鹿島建設株
和田 一知	川崎重工業株
安川 良博	株熊谷組
嶋津日出光	コベルコ建機株
富樫 良一	コマツ
藤永友三郎	清水建設株
村上 誠	新キャタピラー三菱株
宮崎 貴志	株竹中工務店
泉 信也	東亜建設工業株
中山 努	西松建設株
斉藤 徹	株NIPPOコーポレーション
三柳 直毅	日立建機株
岡本 直樹	山崎建設株
中村 優一	株奥村組
石倉 武久	住友建機製造株
京免 継彦	佐藤工業株
久留島匡繕	五洋建設株
吉越 一郎	株間組
藤田 一宏	施工技術総合研究所

### 9月号「防災・災害復旧特集」予告

- ・国土交通省緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の発足と岩手・宮城内陸地震への対応
- ・竜巻注意情報の概要—激しい突風現象に対する気象情報の改善—
- ・災害リスクとガバナンス
- ・企業の防災への取り組みに関する特別調査結果
- ・新潟県中越沖地震における産業施設被害と復旧
- ・平成19年(2007年)新潟県中越沖地震で被災を受けた高速道路の早期復旧
- ・国境なき技師団の活動紹介(災害への対応事例の紹介)
- ・T-53援竜(中越沖地震災害復旧活動報告)
- ・検知・探査災害対策用ロボット
- ・大都市大震災軽減化特別プロジェクトで開発されたロボット技術
- ・五学会による四川大地震の復旧技術支援活動
- ・自然災害復旧における災害復旧支援サービス支援活動

## No.702「建設の施工企画」 2008年8月号

[定価] 1部840円(本体800円)  
年間購読料9,000円

平成20年8月20日印刷

平成20年8月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖 三

印刷所 日本印刷株式会社

## 発行所 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	部〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	部〒980-0802 仙台市青葉区二日町16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	部〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	部〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支	部〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	部〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	部〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	部〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-8-26	電話 (092) 436-3322